

2月議会 今年度補正予算案と4次総のスタートとなる新年度予算案を上程
**大型ハコモノ中心の4次総の問題点、
 台風15号災害での市長責任を質します**

**日本共産党
 静岡市議会議員団
 ニュース**

2022 - No.4

日本共産党静岡市議会議員団
 議員控室 TEL 054-254-2111
 (内) 4541
 FAX 054-272-4695
 アドレス http://www.jcpss.jp/
 メール yk5f5@jcpss.jp

2月定例会市議会が2月8日(水)から3月17日(金)の日程で開催されています。田辺市長のもとの最後の議会です。

◇◆◇◆◇◆◇
 2月の一般会計補正予算は、全体として昨年9月の「台風15号被害への対応」に伴う災害廃棄物処理事業の減や、翌年度にまたがる災害復旧事業予算の2023年度への付け替えによる減額(57億円)で、全体として52億9千万円の減額です。一方で、「こどもの安全・安心対策」に約1億5千万円、「新型コロナウイルス感染症対策」に約2億円、「防災・減災、国土強靱化」に約25億8千万円の増額となっています。

次に、4次総がスタートする2023年度当初予算は、総額6,759億円余です。うち一般会計は、3517億円、前年度に比べ139億円、4.1%の増加となり、過去最大の予算規模となりました。海洋文化施設建設事業費39億円余など5大重点政策に最優先で予算配分されています。

日本共産党市議団は、11月議会において、4次総は「まちなか未来を描けない」構想・計画であると反対し、大型ハコモノ事業ではなく、防災、福祉、子育てなど市民生活向上を中心にすべきと主張してきました。新年度予算についてもこの立場から質していきます。

また、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが「2類」から「5類」に移行するなかでの市の感染防止対策や、諸物価高騰への対応も課題です。さらに、1月末に公表された「台風15号災害への行政対応を検証する市の中間報告」は市長責任を検証対象としておらず市民の批判が強まっています。

市長交代が目前の2月議会ですが、日本共産党市議団は、市民の命と暮らしを守る市政をめざし、4次総など市政の基本方向を問う骨太の論戦を行っていきます。是非、傍聴におかけください。

2月定例会本会議 常任委員会日程

会期：2/8~3/17(38日間)
 会場：静岡庁舎本館
 開会：午前10時~(3/17は13:30~)

- | | |
|---|--|
| ○本会議
○代表質問 総括質問
2/28(火)
3/1(水)
3/2(木)
3/3(金)
○本会議(最終)
3/17(金)
※13:30~ | ○常任委員会(当初議案等審査)
3/7(火)・8(水)
・総務委員会
・市民環境教育委員会
・企業消防委員会
3/9(木)・10(金)
・厚生委員会
・観光文化経済委員会
・都市建設委員会 |
|---|--|
- ※本会議(総括質問)は静岡市ホームページから視聴できます。

代表質問 杉本 まもる議員

3月1日(水) 午後2時40分頃から



1. 第4次総合計画について、どんなまちづくりを目指しているのか、定住人口増加を目指すべきではないか、市の姿勢を質します。
2. 新型コロナウイルス感染症対策について、5類の下でどう取り組むか質すとともに、清水区に保健所を求めます。
3. 台風15号の災害対応検証の中間報告を質し、今後の防災計画を求めます。
4. リニア中央新幹線建設については中止すべきではないか、市長の考えを質します。
5. 原発の使用期限延長の動きや、浜岡原発の再稼働について市の考えを質します。
6. 吉田町、呉服町の火災による消防隊員事故死を受け、再発防止対策を求めます。

7. 国民健康保険料について、子育て支援として子供の均等割の減免を求めます。
8. 海洋文化施設整備事業について、まちづくりにとっての必要性を質します。
9. 教育施策について、少人数学級と学校給食費の無償化を求めます。
10. 妊婦や子どもの医療費窓口負担ゼロを求めます。
11. 障害福祉サービス事業所等の適正な運営について質します。
12. 中小企業支援として、住宅リフォーム助成制度の創設と、インボイス制度導入に対する市の姿勢を質します。
13. 再生可能エネルギーの推進で、太陽光発電の一層の普及促進を求めます。
14. ジェンダー平等社会に向け、パートナーシップ宣誓制度の取り組み推進、同性婚の法整備について市の考えを質します。

総括質問 -3月2日(木)・3日(金)-

市川 正議員

3月3日(金) 午前10時20分頃から



昨年9月の台風15号では、市管理河川が土砂や樹木等により流れが妨げられて氾濫し大きな被害が出ました。河川の被害状況と復旧の進捗状況、そして氾濫の原因と今後の河川維持管理についてなど防災について質します。高齢者の健康福祉について、難聴高齢者への支援策として補聴器購入費補助を、少なくとも支援を前提とした難聴高齢者数について調査・把握するよう求めます。また住宅行政について、昭和20、30年代に建てられた老朽市営住宅があるなかで、耐震診断や補強はどうか、安心安全に暮らせる住宅かについて質します。

寺尾 昭議員

3月3日(金) 午前11時頃から



セットバック後の道路敷地の維持管理は誰がやる?
 建築確認のため道路の幅員を確保するためセットバックしたが、その部分が砂利道のまま、市道なのに所有権は個人名義のまま、法定外道路(いわゆる赤道)の維持管理は?…。生活に密接な身近な道路の問題について市民から寄せられた疑問に基づき質します。
 併せて、台風15号から5カ月経過し、公共施設の災害復旧の現状と見通しを質します。

内田りゅうすけ議員

3月3日(金) 午後1時25分頃から



9月に発生した台風15号の市の中間報告がされました。責任の所在がはっきりせず、検証がたりないことから、この中間報告について質します。今議会に一旦白紙に戻し議論を尽くすべきとの請願が提出された清水に建設予定の海洋地球ミュージアム計画について質します。また、羽衣海岸線・塚間羽衣線整備促進、呉服町のビル火災についても質問します。

